

授業科目 福祉文化論

【担当教員名】 青柳 親房		対象学年	4	対象学科	社会
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	◎	
【概要・一般目標：GI0】 さまざまな福祉文化実践に触れ、「福祉文化」とは何かを理解する。また、社会福祉における文化や価値をめぐる問題について検討し、多様な価値が共存する文化について考察する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 福祉文化に関する知識を修得する さまざまな福祉文化実践に触れ、感じたことを表現し合う 多様な価値を有する人々の生き方や個性、自己実現の方法を理解する 福祉文化に関して自分なりの意見を持ち、他の学生とコミュニケーションを図る 					
回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	オリエンテーション	1	講義		
2	福祉文化とは（1）：概要	1, 2	講義		
3	福祉文化とは（2）：歴史	1, 2	講義		
4	福祉文化とは（3）：背景	1, 2	講義		
5	文化の多様性を考える（1）	1, 3, 4	講義・ディスカッション		
6	文化の多様性を考える（2）	1, 3, 4	講義・ディスカッション		
7	福祉文化をさぐる（1）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
8	福祉文化をさぐる（2）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
9	地域社会と福祉文化（1）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
10	地域社会と福祉文化（2）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
11	福祉文化の実際（1）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
12	福祉文化の実際（2）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
13	福祉文化の実際（3）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
14	福祉文化の実際（4）	1, 3, 4	講義・グループ学習		
15	まとめ	1, 4	講義		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		講義に必要な資料を配布する。			
参考書		適宜、授業に必要な参考書を紹介する。			
その他の資料					
【評価方法】		【履修上の留意点】			
1. 授業にて実施する課題の提出内容（5割程度）、2. 出席数（2割程度）、3. 授業への参加度（3割程度）を総合して評価する。		1. 他大学の教員による講義の機会も予定していますので、この点について了解しておくこと。			